

# 12月の保健行事

## 12月の当番医

12月10日 倉田医院 TEL854-7050	1月1日 酒井医院 TEL855-2629
12月17日 平田眼科医院 TEL854-8880	1月2日 片山医院 TEL854-0252
12月24日 酒井医院 TEL855-2629	1月3日 宗盛医院 TEL854-1111
12月31日 はまもと皮膚科 TEL855-2662	1月7日 大瀬戸内科 TEL854-8585

### \*\*\* 年末歯科当番医 \*\*\*

12月30日 くせ歯科医院 TEL854-1551	12月31日 くまの歯科クリニック TEL854-6480
---------------------------	-------------------------------

※電話番号、特に局番を確かめておかけください。※1/1~1/3は午前中(9:00~12:00)の診療となります。

行事	月日等	場所	時間	内容
健康相談	13日(水)	新宮老人集会所	13:30~15:00	生活習慣病予防や妊婦などの相談に応じます。血圧測定・検尿・健康体操・母子健康手帳の交付等を行います。
	18日(月)	西部地域健康センター		
	20日(水)	城之堀老人集会所		
	25日(月)	東公民館		
すくすくクラブ (育児相談)	12日(火)	西部地域健康センター	10:00~11:30	乳幼児の身体測定、子育て・発達、栄養(離乳食)等の相談に応じます。助産師による、おっぱい相談・産後相談もあります。
	1月9日(火)		13:30~15:00	
	21日(木)	東公民館	10:00~11:30	
	25日(月)	町民会館	10:00~11:30	
マスカットキッズ	15日(金)	中央地域健康センター	10:00~11:30	双子・三つ子ちゃんの集いです 12月はクリスマスケーキを作ります♪
スマイルキッズ	22日(金)	中央地域健康センター	15:00~16:30	楽しいクリスマス会★ サンタさんがくるかも!?

※広報「くまの」では、町民の皆さまのお宅に広報が届くまでの期間を考慮して、おおむね発行月の11日以降から翌月10日までの行事のお知らせを掲載しています。

**ヘルスアップ推進員研修会のお知らせ**

健康づくりのヒントが詰まっています。地域での健康づくり活動に興味がある方、ぜひご参加ください。

参加を希望される方は、直接会場へお越しください。

■ これからの生活習慣病予防についてこのまちで生き生きと暮らしたい

とき 12月15日(金)  
午後1時半~3時半

ところ 中央地域健康センター

講師 グラウンドタワーメディカル  
コートライフケアクリニック  
医師 伊藤 千賀子氏

■ 日常で役立つコミュニケーション技法、豊かなコミュニケーションでこころの健康を

とき 12月18日(月)  
午後1時半~3時半

健康づくりのヒントが詰まっています。地域での健康づくり活動に興味がある方、ぜひご参加ください。

参加を希望される方は、直接会場へお越しください。

■ これからの生活習慣病予防についてこのまちで生き生きと暮らしたい

とき 12月15日(金)  
午後1時半~3時半

ところ 中央地域健康センター

講師 グラウンドタワーメディカル  
コートライフケアクリニック  
医師 伊藤 千賀子氏

**ヘルスアップ推進員研修会のお知らせ**

健康づくりのヒントが詰まっています。地域での健康づくり活動に興味がある方、ぜひご参加ください。

参加を希望される方は、直接会場へお越しください。

■ これからの生活習慣病予防についてこのまちで生き生きと暮らしたい

とき 12月15日(金)  
午後1時半~3時半

ところ 中央地域健康センター

講師 グラウンドタワーメディカル  
コートライフケアクリニック  
医師 伊藤 千賀子氏

健康づくりのヒントが詰まっています。地域での健康づくり活動に興味がある方、ぜひご参加ください。

参加を希望される方は、直接会場へお越しください。

■ これからの生活習慣病予防についてこのまちで生き生きと暮らしたい

とき 12月15日(金)  
午後1時半~3時半

ところ 中央地域健康センター

講師 グラウンドタワーメディカル  
コートライフケアクリニック  
医師 伊藤 千賀子氏

## ~12月1日は世界エイズデー~



# 知ってほしいな エイズの予防



**感染からエイズ発症まで**

エイズはHIVというウイルスに感染することで発症します。感染後10年くらいかけて体内でウイルスが増殖し続けます。そして、体の免疫機能が徐々に破壊され、うまく働かなくなってしまうのです。

普段の状態では何でもないカビや細菌に感染した

エイズ(後天性免疫不全症候群)に関して、一時期のように関心が薄くなっているように感じますが、平成17年の1年間に日本で新たに分かったHIV感染者とエイズ患者は、昨年に続いて1千人を超え過去最高になっています。

エイズで苦しむ人は増え続けており、実は身近な病気になりつつあります。

- こんなことでは感染しません!**
- 汗や涙 ■ ペットにかまれる
  - コップの回し飲み ■ 献血
  - キス ■ 洋式トイレの便座
  - 身体が接触するスポーツ
  - 鍋料理などで同じ食べものを食べる
  - プールや共同浴場
  - 蚊やノミを介して

**感染源は血液感染や性行為、母親から赤ちゃんへの感染と限られています。**

ウイルスは熱や水に弱く、空気感染もしません。感染している人と一緒に暮らすことや、職場や学校で一緒に活動しても感染することはありません。

**平成18年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰**

11月10日(金)に長崎県で厚生労働大臣表彰歯科保健事業功労者表彰式がありました。地域での歯科保健活動における実績から、熊野町歯科医師会会長の山野智要之亮 歯科医師が表彰されました。(健康課)



↑ 山野智要之亮さん

**心配なら検査をうけよう**

自覚症状のないHIV感染を知る方法は、抗体検査になります。抗体検査は、全国どこでも保健所でも匿名により無料で受けることができます。

**最寄りの検査機関**  
広島地域保健所海田分室  
TEL 822-5114

**検査日 第2水曜(要予約)**  
(健康課)

**400ml献血にご協力ください**

県内で献血により採血される血液の活用状況については、医療機関で輸血等に使用される400ml献血が9割を占め、200ml献血については需要が少なく、余りがでている状況にあります。

これは輸血の際、200ml 2人分使用するよりも、400mlを1人分使用する方が、血液の混合による副作用等、患者の体への負担を抑える事ができるためです。合わせて200ml献血による血液が、赤血球製剤として、主に小児医療機関のみで使用され、輸血への使用が少ない事があります。

これらの近況を踏まえ、